

# 宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第19週の発生動向

風しん（全数把握対象）の報告が1例あり、19週までの累積報告数が14例となった。今週の1例は宮崎市保健所からの報告で、30歳代であった。ワクチン接種歴はなかった。

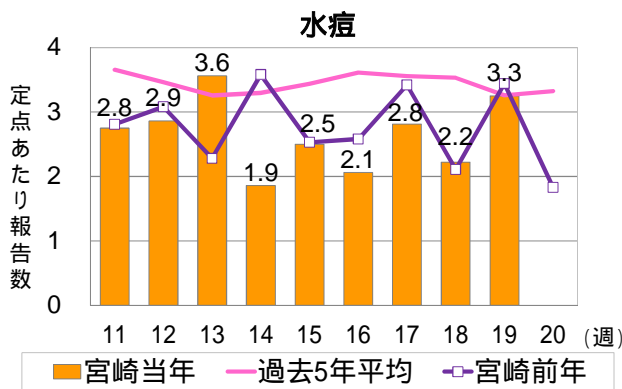
定点医療機関からの報告総数は986人（定点あたり24.0）で、前週比116%と増加した。

前週に比べ増加した主な疾患は水痘で、大きく減少した疾患はなかった。

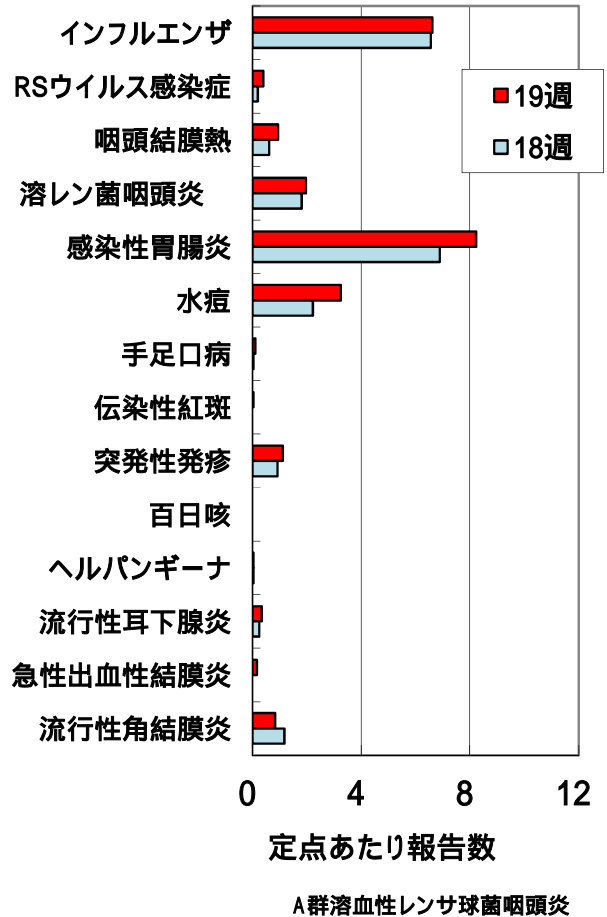
インフルエンザ・小児科定点からの報告

### 【水痘】

・報告数は117人（3.3）で前週比146%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（3.3）と同程度である。日南（12.7）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約7割を占めた。



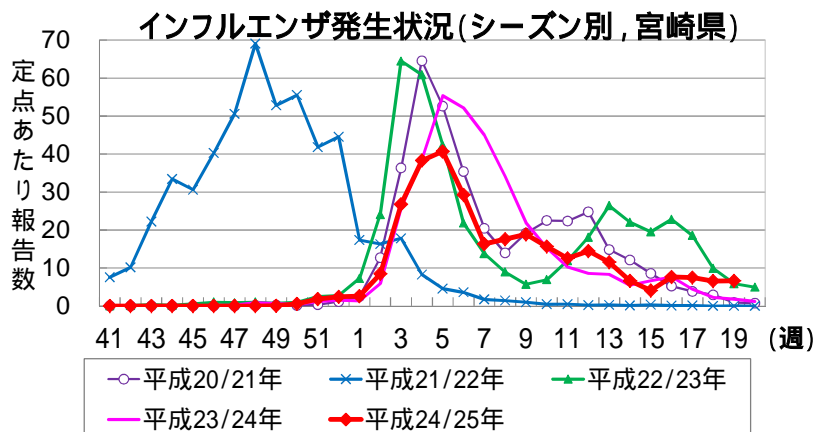
## (前週との比較)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

### 【インフルエンザ】

・報告数は390人（6.6）で前週比101%と横ばいであった。例年同時期の定点あたり平均値（2.1）の約3倍と多い。延岡（20.3）、高千穂（18.0）保健所からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の24%、6歳から9歳が31%、10歳から14歳が26%、15歳から19歳が8%、20歳代から50歳代が8%、60歳以上が3%であった。



## 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(3.0)、水痘(12.7)
小林	感染性胃腸炎(24.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

\* 流行警報レベル開始基準値 \*

・咽頭結膜熱(3.0)  
・感染性胃腸炎(20.0)  
・水痘(7.0)

## 全数把握対象疾患

- 1類感染症： 報告なし。  
2類感染症： 結核 4例。  
3類感染症： 報告なし。  
4類感染症： 日本紅斑熱 1例。  
5類感染症： 風しん 1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	60歳代	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		延岡	50歳代	肺結核	なし
		高鍋	5ヶ月	無症状病原体保有者	-
			80歳代	疑似症患者	胸痛
4類	日本紅斑熱	宮崎市	70歳代	-	発熱、頭痛、刺し口、発しん、DIC、肝機能異常等
5類	風しん	宮崎市	30歳代	臨床診断例	発しん、発熱、リンパ節腫脹 ワクチン接種歴：なし

## 全国第18週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は13.1で、前週比71%と減少した(連休含む)。今週増加した疾患はなかった。減少した主な疾患は感染性胃腸炎とインフルエンザであった。

### 全数把握対象疾患(全国第18週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	194例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	14例				
4類感染症	A型肝炎	1例	エキノコックス症	1例	つつが虫病	4例
	マラリア	1例	レジオネラ症	4例		
5類感染症	アメーバ赤痢	12例	ウイルス性肝炎	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	4例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	8例	優襲性インフルエンザ菌感染症	3例
	優襲性肺炎球菌感染症	6例	梅毒	8例	破傷風	1例
	風しん	366例	麻しん	1例		

\* 風しん：大阪府(101例)、東京都(65例)、神奈川県(56例)からの報告が多い。

## 月報告対象疾患の発生動向 <4月>

### 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は44人（3.4）で、前月比133%と増加した。また、昨年4月（2.8）の約1.2倍であった。

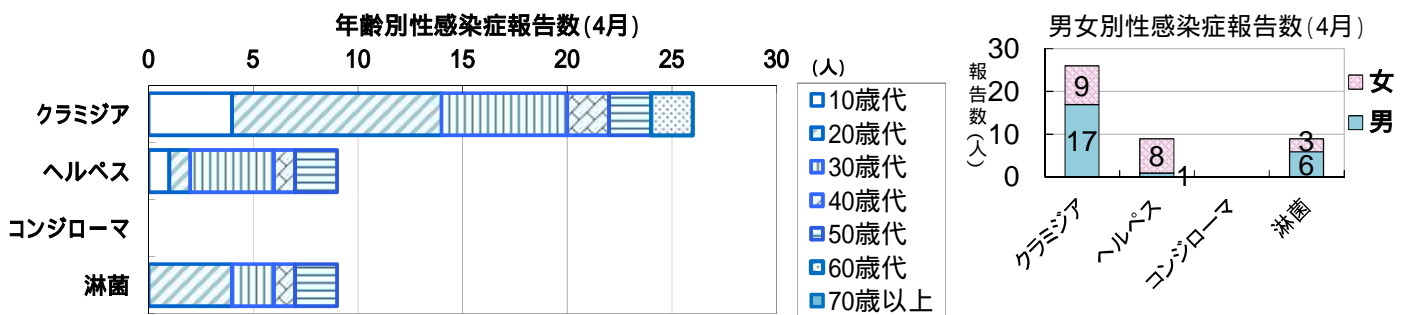
《疾患別》

性器クラミジア感染症：報告数26人（2.0）で、前月の約1.7倍、前年の約1.1倍であった。20歳代が全体の約4割を占めた。

性器ヘルペスウイルス感染症：報告数9人（0.69）で、前月及び前年の約1.8倍であった。30歳代が全体の約4割を占めた。

尖圭コンジローマ：報告はなかった。

淋菌感染症：報告数9人（0.69）で、前月の約8割、前年の約2.3倍であった。20歳代が全体の約4割を占めた。



【全国】 定点医療機関総数：973

定点医療機関からの報告総数は4,034人（4.2）で、前月比103%と横ばいであった。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,102人（2.2）で前月比103%、性器ヘルペスウイルス感染症717人（0.74）で前月比97%、尖圭コンジローマ451人（0.46）で前月比100%、淋菌感染症764人（0.79）で前月比107%であった。

### 薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は31人（4.4）で前月比103%と横ばいであった。また、昨年4月（4.6）と同程度であった。

《疾患別》

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数25人（3.6）で、前月及び前年の約9割であった。70歳以上が全体の約6割を占めた。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数5人（0.71）で、前月の約5倍、前年の約2.5倍であった。70歳代が4人、60歳代が1人であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：報告数1人（0.14）で、前年と同程度であった。70歳以上であった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：474

定点医療機関からの報告総数は2,057人（4.3）で、前月比113%と増加した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,725人（3.6）で前月比108%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症310人（0.65）で前月比151%、薬剤耐性緑膿菌感染症17人（0.04）で前月比133%、薬剤耐性アシネトバクター感染症の報告は5人であった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第19週(05月06日～05月12日)

疾病名		第18週	第19週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	387	390	56	23	142	11	28	37	36	48	9
	定点あたり	6.56	6.61	3.50	2.30	20.29	2.20	5.60	6.17	18.00	8.00	4.50
RSウイルス 感染症	報告数	7	14	2		3					8	1
	定点あたり	0.19	0.39	0.20	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	22	34	9	4	2	9		5		3	2
	定点あたり	0.61	0.94	0.90	0.67	0.50	3.00	0.00	1.25	0.00	0.75	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	65	71	11	10	24	9	1	3	1	12	
	定点あたり	1.81	1.97	1.10	1.67	6.00	3.00	0.33	0.75	1.00	3.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	248	296	68	56	18	26	72	22	1	30	3
	定点あたり	6.89	8.22	6.80	9.33	4.50	8.67	24.00	5.50	1.00	7.50	3.00
水痘	報告数	80	117	39	7	7	38	10	4	4	7	1
	定点あたり	2.22	3.25	3.90	1.17	1.75	12.67	3.33	1.00	4.00	1.75	1.00
手足口病	報告数	1	4		1	2					1	
	定点あたり	0.03	0.11	0.00	0.17	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	33	40	12	9	2	6	5	2		2	2
	定点あたり	0.92	1.11	1.20	1.50	0.50	2.00	1.67	0.50	0.00	0.50	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.03	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	9	12		4	1		1	4		2	
	定点あたり	0.25	0.33	0.00	0.67	0.25	0.00	0.33	1.00	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜 炎	報告数		1			1						
	定点あたり	0.00	0.17	0.00	0.00	1.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	5	4	1							
	定点あたり	1.17	0.83	1.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～19週)

2類感染症	結核	95例(4)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	10例			
4類感染症	E型肝炎	1例	つつが虫病	4例	日本紅斑熱 2例(1)
	レジオネラ症	4例			
5類感染症	アメーバ赤痢	6例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎 4例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	2例	侵襲性肺炎球菌感染症 1例
	梅毒	2例	破傷風	2例	風しん 14例(1)

( )内は今週届出分、再掲